

Medical Skin Care



# [ハイドロキノン治療説明書・同意書]

Dermatology and  
Plastic Surgery

ハイドロキノンには、シミの原因であるメラニンがつくられるのを妨げる作用があり、最近では日本でも多くの方に、皮膚を白くする目的で治療薬として使用されています。

当院では、患者さまの症状に応じた独自のものを処方いたします。

## ◎ ハイドロキノンの皮膚に対する作用

- 人によっては、かぶれたり、刺激を感じる方がいます。
- 赤みや刺激が強い場合には使用を中止し、医師にご相談ください。
- 強い紫外線を浴びると、シミが濃くなる場合があります。
- 日焼け止めを併用するなどして、UVケアを徹底してください。

## ◎ 注意事項

- お肌に傷、かぶれなどのトラブルがある場合は使用できません。
- 敏感肌の方は、使用する前に、ハイドロキノンクリームに対してアレルギーがないか確認する必要があります。
- 上腕内側（二の腕の目立たないところ）にクリームを塗り、24時間後に赤みや、かゆみがないか確認してください。
- ハイドロキノンクリームは、洗顔・化粧水の後、まず気になるシミの部分へ医師の指示どおりに塗り、その後、保湿などのスキンケアをしてください。
- ハイドロキノンクリームは医師の診断により処方する薬剤のため、ご自身の判断で、お知り合いやお友達におゆずりになるのはおやめください。

## ◎ 保管方法

ハイドロキノンクリームは一般の薬剤に比べ安定性が悪いため、必ず冷蔵庫に保管してください。

使用期限は処方後3ヵ月程度です。